

賛助会北信

令和3年3月16日発行

第 133 号

(公財)長野県長寿社会開

発センター北信地区賛助会

発行者：前澤 政宏

おめでとう!

「賛助会北信」今回133号となりました。賛助会発足から年4回の発行(今年度からは3回になります)を欠かさず続けてきたこととなります。ここまで来られたのも会員の皆様方のご協力があったからです。会報担当者としてはこれからも欠かさないように頑張りたいと

思います。詩や俳句など積極的な投稿をお願いします。

さて、今年度は会員の皆様ご存じのようにコロナ禍の中「ねりんピック」は大幅に規模を縮小して行われました。顕彰者には、大会中大勢の会員の見守る中での表彰になるはずでしたが、叶わず12月23日(水)午前10時30分より飯山庁舎での伝達式となりました。この様子はケーブルテレビiネット飯山でも紹介されました。





知事表彰の**片桐静雄**さん(木島平支部所属)

受賞理由:北信地区賛助会長3年10か月・副会長2年・木島平支部長8年等、およそ22年の間賛助会の役員を歴任された。そして新規会員加入促進に尽力された。

地域活動においては、特別養護老人ホームでの車の運転ボランティアや入所者への書道や俳句の指導を行い高齢者の福祉向上に多大な貢献をされた。



長野県長寿社会開発センター表彰の

寺島 進さん(中野支部所属)

受賞理由:北信地区賛助会幹事9年・中野支部副会長6年・現在は北信地区賛助会副会長、「シニア東会」のグループ長として10年、国道の環境美化活動や小学生の登校見守り活動を行っている。



受賞者を代表して片桐静雄さんがお礼の言葉を述べられました。



高齢者作品展「手工芸の部」で、長野県長寿社会開発センター理事長表彰を受けられる**小野幸子**さん(中野支部所属)



小野さんの作品「ねんりん」

今年度のねんりんピックはコロナ禍中のため、規模を大幅に縮小して行われました。

来年度(2021)は式典が9月11日(土)安曇野市豊科公民館、囲碁将棋大会も同会場で行われます。

作品展は安曇野市穂高公民館で9月10日(金)~12日(日)で行われます。

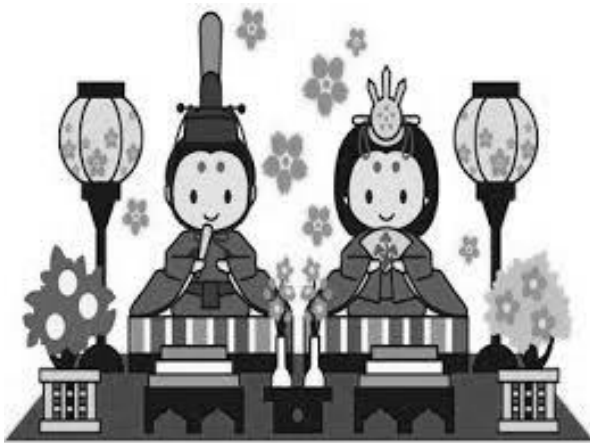
スポーツ大会は9月25日(土)に大町市運動公園で行われます。



コロナの完全終息には、少なくとも数年は必要だろうとも言われています。オリンピックも心配ですが、ねんりんピックの2年連続縮小開催という事態だけは避ける状態になってほしいと思います。



サトウハチロー(山野三郎)自身が好きでなかった童謡



うれしいひな祭り

あかりをつけましょ

ぼんぼりに

作詞・山野三郎

お内裏様とおひな様
二人並んですまし顔
お嫁にいらした姉様に

少し白酒めされたか

赤いお顔の右大臣

「うれしいひな祭り」の歌詞、作詞は

山野三郎(サトウハチローのペンネーム)さんです。他にはお世話になったおじさんの名前(矢島邦)を借りて「矢島邦子」という女性名のペンネームもあったそうですが、この名前での作品はないそうです。全部で10ほどのペンネームを持っていたそうです。

子供に不自由な思いをさせまいとして当時200円(今の大卒初任給の約4か月分)のお雛様を購入し、飾りつけの仕方を知らない山野さんは一晩かけてやっと飾り付けたそうです。しかし山野さんはこの歌が世に出ることを好まなかったそうです。理由は間違いだらけの歌詞だったからだそうです。会員の皆様は気が付かれますか。3か所です。

2番の「お内裏様とおひな様」 山野さんはイラストの雄雛をお内裏様、雌雛をおひな様と思われたようです。

「お嫁にいらした姉様に」 身内に敬語を使っている。閉じこもりがちの山野さんはピアノの手ほどきをしてくれた4歳年上の姉さんがいました。嫁ぎ先が決まっていた矢先、18歳で結核にかかり亡くなられた。

3番の「あかいお顔の右大臣」 ひげを生やした年配の雛 左大臣のことです。飾りつけの仕方がよくわからなかったことから起きた山野さんの勘違いだと思われます。

令和3年度の交流会等行事予定は、5月の総会において決定されます。本年度は各支部においても中止または大幅に縮小しての開催でした。何もしなければ役員は楽ではありますが、これでは組織が持ちません。令和3年度は可能な限り努力して、各行事共に開催にこぎつけられるよう会員の皆様、ご協力お願いします。

当面の予定: 4/20、5/18 幹事会

5/24 総会 各支部を通して案内される予定です。大勢の出席をお願いします。